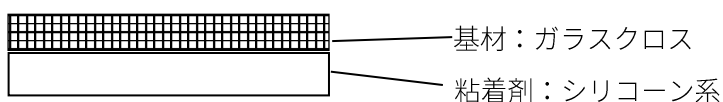


### 3M™ ガラスクロステープ 361

1. 概要：3M™ ガラスクロステープ 361 はガラスクロスにシリコン系粘着剤を塗布した片面粘着テープです。引張強さや耐擦過性などの機械的な強度と耐熱性に優れていて、難燃性があります。

2. 構造：



3. 特長：

- (1) 耐熱性に優れているので、断続的には288°Cまで耐えることができます。
- (2) 連続使用の場合、232°C以上の温度では粘着力が次第に低下しガラスクロス基材が徐々に変色します。
- (3) 難燃性に優れていて、FAR 25.853 (a) Appendix F Part I (a) (1) (ii) に適合します。

4. 用途例：

- (1) 耐熱性や難燃性に加えてテープの機械的な強度を必要とする結束や固定
- (2) アーク用溶接時の火花から部品や周辺機器の保護（フラックスのバックアップストリップ）
- (3) 自動車のエンジンルームや工場の熱配管、断熱材の接続や補修
- (4) 鋭い形状の金属部品のカバー
- (5) 耐熱部品やユニットの電気絶縁と保護
- (6) 地震対策などで長期に渡る固定や接続

5. 一般特性： 下表は代表値であり、保証値ではありません。

項目	単位	数値	備考
厚さ（基材+粘着剤）	mm	0.16	試験方法は欄外参照
引張強さ（最大強度）	N/cm	256	
伸び（破断時）	%	9	
接着力	N/cm	4.2	
絶縁破壊電圧	kV/テープ厚	3.0	

試験方法： 試験温度 23°C

厚さ：接触面直径5mmのダイヤルゲージを使用

引張強さ、伸び：チャック間距離を250mmに設定し、速さ125mm/分で引っ張る。

接着力：被着体（ステンレス板：SUS304）

テープを2kgローラーで被着体に圧着、速さ300mm/分で180度方向に剥離する。

絶縁破壊電圧：JIS C 2107:2011 に準拠の方法。印加電圧の昇圧速さ0.5kV/秒。

仕様及び外観は予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。本書に記載してある事項、技術上の資料並びに勧告はすべて、当社の信頼している実験に基づいていますが、その正確性若しくは完全性について絶対的な保証はしません。使用者は使用に先立って製品が自己の用途に適合するか否かを判断し、それに伴う危険と責任もすべて追うものとし、売主及び製造者の義務は不良であることが証明された製品を取り替えることだけであり、それ以外の責任はご容赦ください。本書に記載されていない事項若しくは勧告は、売主及び製造者の役員が署名した契約書によらない限り当社は責任を負いません。

3M は、3M 社の商標です。



スリーエム ジャパン株式会社  
テープ・接着剤製品事業部

<http://www.3mcompany.jp/tape-adh>

Please Recycle. Printed in Japan.  
© 3M 2021. All Rights Reserved.

カスタマーコールセンター

製品のお問い合わせはナビダイヤルで

 **0570-011-511**

9:00~17:00 / 月~金 (土日祝年末年始は除く)